

# 第27回沖縄県新型コロナウイルス感染症対策本部会議

## 議事メモ

日時：令和2年5月25日（月）14:25～17:52

場所：県庁6階 第1・第2特別会議室

### 1 参加者

玉城 知事、謝花 副知事、富川 副知事、島袋 政策調整監、  
金城 知事公室長、池田 総務部長、宮城 企画部長、松田 環境部長、宮沢 県警本部長  
名渡山 子ども生活福祉部長、大城 保健医療部長、長嶺 農林水産部長、嘉数 商工労働部長、  
渡久地 文化観光スポーツ部長、上原 土木建築部長、伊川 会計管理者、儀間 教育管理統括監、  
我那覇 病院事業局長、永山 企業企画統括監、糸数 保健衛生統括監、真栄城 医療企画統括監

### 2 議題

- 議題に先立ち、総括情報部から、新型コロナウイルス感染症確定患者の状況について報告があった。併せて、病院事業局長から、県立病院に入院している患者情報についても報告があった。
- (1) 第2波、第3波に備えた沖縄県新型コロナウイルス感染症対策本部における医療体制に係る取組の実施状況について
- 第1波が終息に向かいつつある中、沖縄県新型コロナウイルス感染症対策本部として取り組んできた事項と、その取組から見えてきた課題、第2波・第3波に備えた今後の取組を整理し、了承された。
- (2) 安全安心の島・沖縄モデル（案）について
- 富川副知事から、沖縄県における今後の経済回復を目指す指針として、「安心の島・沖縄モデル（案）」が示された。
  - 今後は、当該指針に基づき、関係部局が連携して経済回復を目指すこと、及び議題（1）の医療体制とは整合がとれていることを確認した。

### (3) 沖縄県実施方針内容確認（県外への渡航自粛期間）について

- 沖縄県実施方針（5/14版）において、6月1日以降の県外への渡航自粛については、「全国の感染状況等を踏まえて再検討」としているため、国からの通知や他県における感染拡大状況等を踏まえ、自粛期間を検討した。
- 併せて、沖縄県の観光客受入について、国のGoToキャンペーンや、岡山～那覇線の空路再開時期等を勘案し、移行期間を設けて段階的に促進していくことを確認した。

## 3 その他

- 県内離島への渡航については、各離島市町村の意向を尊重して、自粛を求めるのか判断することとしている。各離島市町村の意向を確認した結果について取りまとめてため、今後HPで公表することについて報告があった。
- 県庁内における感染症防止対策として、サーモグラフィーを設置しているが、当面の間は休止することについての報告があった。また、出張については、不要不急の渡航には当たらないため、自粛の対象とはならないが、できるだけウェブ会議などの利活用を推奨することを確認した。

## 4 閉 会